



爽やかな朝のあいさつを交し合っていました。

知人から友人、そして仲間へ 寿大学校・大学院開校式

4月23日(火)、生涯学習活動の推進と仲間とのふれあいの場の提供を目的に、寿大学校と大学院の開校式が行われました。ホールには、溢れんばかりの受講生が集まり、延べ314人が学びの門を叩きました。田多野学校長は「他人を隣人に変えるところが公民館。まずはあいさつが大切」と話し、また「カミーノがあいさつで心に潤いをもたらす道になることを願っている」とエールを送りました。受講生は豊かな人生を送るため、これから一年をかけて学んでいきます。

あいさつの広がる住みよいまちづくり 5万人あいさつ運動出発式

“ののいちっ子を育てる”市民会議と市保護司会が主催する「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動」の出発式が5月14日(火)に行われました。この運動は青少年健全育成と地域の連帯感の醸成を目指すもので、前身の「愛と和のひと声運動」を含めると今年で40年目を迎えます。出発式後は、市内7カ所の交差点や保育園、学校玄関などで市民会議構成団体や保護者らが街頭呼びかけを実施。布水中学校では1年1組の生徒も玄関に立ち、元気いっぱい声かけを行っていました。



新入生を代表して徳野猛さんが学びへの意欲を述べました。



ボーイスカウト野々市第一団では新規団員を随時募集中！

自然×体験＝楽しい！仲間いっぱい！ 野外でパン焼き体験

ボーイスカウト野々市第一団によるパン焼き体験会が5月12日(日)に布市神社で開催され、約20人が青空の下での活動を楽しみました。袋の中でこねたパン生地を竹に巻きつけ、火にかけること約3分。こんがり焼き色がついたら完成です。友達3人と参加した館野小学校1年生の作内さんは「自分で焼いたのでおいしい！」と大満足の様子でした。ボーイ隊長の薦原さんは、「今後も体験会を通してスカウト活動の楽しさをPRしていきたい」、と今後の意気込みを語りました。



ゆったりとした優雅な時間を過ごしました。

バッハの音楽に包まれて

カミーノオープン記念チェロコンサート

4月28日(日)、にぎわいの里ののいち カミーノのオープンを記念して、チェロとピアノのコンサートが開催されました。演奏は菅原小学校卒業生でチェロ奏者の細川文さん。コンサートに集まった約140人は、チェロで奏でられる幅広い音域と豊かな音色に聴き入っていました。また、「大学ではピアノは副科だったので、今日に向けて毎日練習しました」と話し、ピアノ演奏も披露。美しい音色がホールに響き渡り、演奏後には大きな拍手が起こっていました。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

命を守る大切な約束

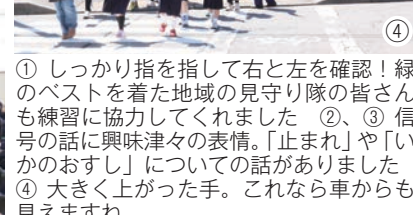
しっかり確認 右、左！

新1年生対象の交通安全教室

新1年生が安全に登下校できるよう、市交通安全協会による交通安全教室が、市内5校の小学校で開催されました。4月16日(火)の御園小学校では137人の児童が参加し、道路の約束を学びました。

白山警察署の警察官が、イラストの信号機などを使って道路の歩き方や信号の見方を指導。「道路の決まりは皆さんの一つしかない大切な命を守るための約束。しっかり守ってくださいね」との声掛けに児童たちは大きな声で「はい」と答えました。

会場を外に移し、地域ボランティアの見守り隊やPTAの皆さんが見守る中、実際に横断歩道を渡る練習も。左右の確認や大きく手をあげるといった約束をしっかり守ることができました。



① しっかり指を指して右と左を確認！緑のベストを着た地域の見守り隊の皆さんも練習に協力してくれました ②、③ 信号の話に興味津々の表情。「止まれ」や「いかのおすし」についての話がありました ④ 大きく上がった手。これなら車からも見えますね



明るく幸せな家庭を築いてください！末永くお幸せに！

新時代の幕開け 夫婦の門出

「令和婚」婚姻届受け付けの臨時窓口を開設

5月1日(水・祝)、令和初日に人生の節目を合わせ多くのカップルが婚姻届を提出しました。閉庁日は通常、警備員室で受け付けを行っていますが、1日は婚姻届専用の臨時窓口を開設。大安と重なるということもあり、1日の間で過去最多の40組が入籍しました。

この日限定で設置した撮影スペースは記念写真を撮るカップルで大盛況。栗市長や市公式キャラクターのっティもお祝いに駆けつけ、笑顔いっぱいの夫婦生活のスタートとなりました。



熱心に、丁寧に日本語を教えてください。もちろん無料です。

日本語サポーターがお手伝い

外国人のための日本語教室

情報交流館カメラで4月22日(月)、開催時間をリニューアルした今年度第1回目となる外国人のための日本語教室を行いました。以前は昼間に開催していたこの教室は、働く外国人や留学生が参加しやすいように、午後5時30分から7時までの開催時間に変更。この日はベトナム人や中国人が参加し、日常会話や平仮名などを学びました。事業を担当する市CIRのエドワードは「もっと多くの外国人に参加してほしい。広く参加を呼びかけたい」と話していました。